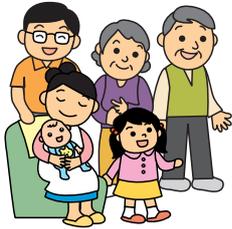


愛着と誇りをもち

平成17年度北区主要事業



誰もが安心して快適に暮らせるように、区内では施設の整備や福祉の充実など、さまざまな事業が展開されています。今年度行う主な事業を紹介します。

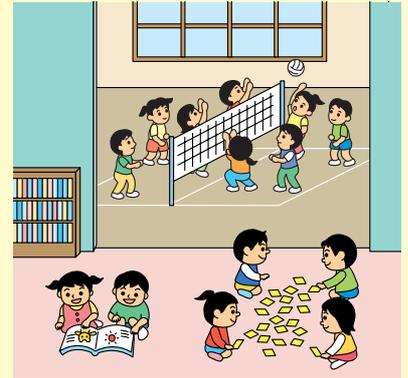
再開発事業

発展を続けるJR札幌駅北口周辺。北8西3東地区では、地上40階建ての民間高層ビルの建設が進められています。都心のシンボルともなるこの建物は、平成19年完成予定です。



児童会館の新設

住宅地として発展を続ける屯田北地区に、新しく児童会館を建設します。建設に当たっては、「子ども検討委員会」が開催され、地域の小学生から高校生までの検討委員が、どんな児童会館にしたいかを話し合って市長に提案書を提出しました。子どもたちの提案を取り入れた楽しく魅力あふれる(仮称)屯田北中学校区児童会館は、平成17年度中に完成予定です。



保育所の充実

市では、待機児童解消のため、認可保育所の整備に取り組んでいます。また、保護者の就労形態の多様化や通勤時間の増加などに対応するため、早朝と夕刻の延長保育を行う保育所を増やしています。けがや病気、冠婚葬祭などの場合に一時的な保育サービスを行う、私立認可保育所も増やします。北区でも、子育て中の家庭が安心して暮らせるように、このような保育所を増やします。



新琴似駅前土地区画整理事業

JR札幌線(学園都市線)の複線高架化により、踏切による交通渋滞や市街地の分断が解消され、より住みよい地域へと発展している新琴似地区。交通アクセスの拠点として魅力ある空間づくりを目指して、JR新琴似駅を中心とする9.8ヘクタールの土地区画整理事業を進めています。平成17年度は駅前広場と道路の整備を引き続き進めていきます。

北区体育館改修

老朽化のため、北区体育館を全面改修します。一部増築するほか、車いす利用者にも対応したエレベーターを設置し、より利用しやすい施設となります。平成18年1月上旬に開館予定です。



公園造成

(仮称)屯田5条4丁目公園、(仮称)篠路3条2丁目公園、新川すずかけ公園(新川2-12)、屯田一番通公園(屯田3条1丁目)の4カ所の公園と、茨戸川緑地、新琴似駅前緑地の都市緑地2カ所を造成します。また、篠路駅前南公園(篠路4-6)は地域の特性を生かし、地域の人の意見をとり入れた公園として生まれ変わります。さらに、台風で大きな被害を受けた街路樹の補植や緑地帯の再整備を進め、美しい街並みをよみがえらせます。

